

クレア海外事務所の所在都市における外出制限等の状況（5月16日時点）

	ニューヨーク	ロンドン	パリ	シンガポール	ソウル	シドニー	北京
外出制限、行動規制等の状況	オフィスワークは可能（出勤率50%まで）、一部州間の移動制限あり	屋内での社交、屋外での7人以上、3世帯以上での社交の禁止、仕事は可能な限り在宅勤務 5/17から屋内での6人または2世帯までの社交、屋外での30人までの社交、博物館や美術館、飲食店の店内飲食、一部地域への海外旅行が再開。その他規制は6月以降解除予定	5/3から日中の外出制限及び州間移動制限解除。夜間外出制限は継続（19時～翌6時）。最大限在宅勤務。 5/19以降、21時以降外出規制、飲食店テラス席、商店、公共施設等の再開、以後も段階的に緩和予定。	職場では在宅勤務が標準、社交的集まりは2人以下、飲食店は店内飲食禁止、持ち帰りや宅配のみ営業可（5/16～6/13）	社会的距離置きレベルを感染の状況等に応じ5段階に区分。5/2まで3番目に高い2.0段階を維持（飲食店時短営業、5人以上の私的集合禁止、在宅勤務推奨など）（※5/3～3週間延長）	オフィスにおける勤務に係る制限なし 5/6から5/17まで諸規制を強化（公共交通機関等でのマスク着用を義務化、他家庭への訪問者数は最大20人までなど）	入店・入館時の健康コード提示や体温測定等の防疫措置を講じながら各種施設は通常営業
日本からの短期出張者の入国に関する制限、入国後の行動制限等	①入国前 3日以内に陰性証明を取得（全員） ②隔離 ワクチン接種完了の場合：不要 ワクチン接種未了の場合：入国後10日隔離を推奨（入国後3～5日目の検査により隔離期間を7日に短縮可）	・入国前3日以内に検査で陰性を確認 ・入国後10日自己隔離 ・旅行検査パッケージ（210ポンド）を予約し、入国2日目と8日目に検査	・特段の理由がなくとも入国可能 ・出発前72時間以内のPCR検査陰性証明書、7日間の自主隔離及び終了時のPCR検査実施等に関する誓約書提示が必要	当面の間、日本との間のビジネストラフィックは停止	入国後14日隔離（出発前72時間以内に発給されたPCR陰性確認書が必要）	原則入国不可（例外的に入国を認められた場合、入国後14日間、州政府指定の宿泊施設で隔離。また、出発前72時間以内のPCR検査での陰性証明とマスク着用が必要）	商用目的の短期滞在に限り、専用ビザを取得後入国可（実例なし）。入国前にはPCR検査等が必要 ※日本—北京の直行便は再開されていない

	米国	英国	フランス	シンガポール	韓国	オーストラリア	中国
感染者数	215,793 人 (65 人)	15,918 人 (23.83 人)	87,957 人 (131.15 人)	226 人 (3.96 人)	4,362 人 (8.42 人)	52 人 (0.20 人)	236 人 (0.02 人)
死者数	3,790 人 (1.14 人)	74 人 (0.11 人)	1,248 人 (1.86 人)	0 人 (0.00 人)	29 人 (0.06 人)	0 人 (0 人)	0 人 (0 人)

(※) 「感染者数」、「死者数」は5/10-5/16における新型コロナウイルス感染症の感染者数、死者数。()内は人口10万人当たりの数

(※) 現地発表などを基にクリアまとめ

(※) 日本における同期間の感染者数は43,023人(34.29人)、死者数は567人(0.45人)。感染者数、死者数は厚生労働省HP、人口は総務省人口推計より